



### 思ひ出草

古いスクラップブックから

#### 上川丸船中

（大正八年秋稿再）

「さあ明日の今日は大泊へから真面目になつて上陸せよ」  
 「良い處でありませんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら燐寸を」と云つた、彼は  
 女に渡した、女は巻煙草を「なにあい處もんか」  
 吸ひ乍ら天非葉を凝視して「頭からけなしてこの春を  
 は行く先々の事でも思ふらこに居る女達と小坂の料理  
 屋を飲み歩いた事杯を話した」

「見玉さんか」  
 「彼は女に惚こへる様に獨り」  
 「女は彼から自分の名前や本籍を知られた事を厭やしく思つたらしい」  
 「なにあい處もんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら今度の梅太行の紀行文中の女を相手に幾多の挿話を得た事を欣んだ」

「山本郡鹿野村か、停車場」  
 「彼は女に惚こへる様に獨り」  
 「女は彼から自分の名前や本籍を知られた事を厭やしく思つたらしい」  
 「なにあい處もんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら今度の梅太行の紀行文中の女を相手に幾多の挿話を得た事を欣んだ」

「小坂の近所です」  
 「女の言葉に彼は本春の小坂行を想ひ出した」  
 「今年の三月に行つて、たまたま漁夫の一人は再び小坂行を想ひ出した」

「ラチオ番組」  
 「廿九日」  
 「午後七時ラチオ番組」  
 「九時」  
 「十分日用品講座、料理」  
 「立（ま）はる（ら）カ（レ）ウ（ん）」  
 「秋穂敬子発表、八時三十分家庭講座（家庭に於ける應用藝術）第十講須藤邦郎、正午時報、午後七時五分掛合音、赤穂事件、二、小唄の吹

「あつた、女は彼の方向に」  
 「良い處でありませんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら燐寸を」と云つた、彼は  
 女に渡した、女は巻煙草を「なにあい處もんか」  
 吸ひ乍ら天非葉を凝視して「頭からけなしてこの春を  
 は行く先々の事でも思ふらこに居る女達と小坂の料理  
 屋を飲み歩いた事杯を話した」

「あの男は一番聲が良いよ」  
 「あつた、女は彼の方向に」  
 「良い處でありませんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら燐寸を」と云つた、彼は  
 女に渡した、女は巻煙草を「なにあい處もんか」  
 吸ひ乍ら天非葉を凝視して「頭からけなしてこの春を  
 は行く先々の事でも思ふらこに居る女達と小坂の料理  
 屋を飲み歩いた事杯を話した」



「あつた、女は彼の方向に」  
 「良い處でありませんか」  
 「彼は言う言ひ乍ら燐寸を」と云つた、彼は  
 女に渡した、女は巻煙草を「なにあい處もんか」  
 吸ひ乍ら天非葉を凝視して「頭からけなしてこの春を  
 は行く先々の事でも思ふらこに居る女達と小坂の料理  
 屋を飲み歩いた事杯を話した」

そばからの枕頭の爲には一番良いと申されて居ります  
 そばはこ 八錢  
 そばはこ 六錢  
 平町土橋 福麥マルマン商店 電話四八八番

時計の御用命は  
 山崎時計専門店に  
 平町五丁目新川町通り  
 （吉田屋敷物店向）  
 ◎修理部 特長  
 御仕事は 親切に  
 御日取は 正確に  
 御値段は 安く

國産品系類大廉賣  
 國産特等太毛糸一オンス 金十一錢  
 正紺染糸大線一 把金 五錢  
 現今大流行のベストカラー一附屬品  
 説明書付 金一圓  
 現今流行の尖端ニアル麻雀附屬説明  
 書付 金拾八圓也  
 平町一丁目  
 森下商店

毛糸編物講習會  
 期日 自十一月二十三日起至十一月二十九日 七日間  
 毎日午前九時から午後四時まで  
 會費 壹圓也  
 カギ針、棒針、手編器、なんでも御希望の品を個人教授致します  
 平町 平陽女學校講習會

女流團朝日會之來演  
 ◎帝都各劇場ニ於テ大好評ヲ博セン  
 當十一月二日三日日間（絕對日延）  
 午後五時開演  
 聚樂館開演

齒科一般口腔治療  
 夜間モ診療致シヤス  
 平町白銀町十五停車場通り鐵道官舎隣  
 丹野齒科醫院  
 齒科大醫學士丹野 淳

特賣!!!  
 たひら正宗 福島縣清酒品評會  
 一等賞受領  
 春優等賞受領  
 醬油釀造元  
 山崎合名會社  
 電話一〇番

大船の箱  
 獨逸ゲリオンバウム映畫  
 原作ルウドウイウツヒ、ウオールの長  
 篇小説、監督ジエンナロリグリス  
 暖い南の太陽を浴びてゐる平和な國  
 スタネツアに起きた心良い物語り  
 あります

比無醇芳  
 雪の舞  
 松本徳一 吟  
 平電 話二八五

体刊 第一日第三日  
 定 價 一 部 二 錢 郵 費 別  
 廣告料 壹行六十錢 肆行廿錢 伍行十錢  
 福島縣平町市大馬路  
 發行所 福島縣新聞社

拈華微笑  
 今度こそ大小一  
 九の送炭減。景  
 氣挽回期して待  
 つべきのみ  
 愈々案内標とな  
 つて天下の奇勝 世智辛き師走の  
 八平劇場に民政黨の演説  
 會(昭和三年)

華兵衛  
 東京 桃川燕二演  
 村田月光書  
 (一一三)

街に住んでゐて...  
 短歌會に行くこ  
 は偽のよな話  
 一度に斬込んで来た村小刀を  
 十郎と伊藤盛太夫を、體を  
 店頭の旗にまつ沈めたと思ふと横に拂つて  
 はる風の音。漸小十郎を車に斬り振向いて  
 歳末気分が出盛太夫を右袂に斬つて落  
 した、ヒラヒラ飛び上つた  
 思ふに屋代傳八、池田金三  
 から切り込んだ三雲一角の  
 頭の上を飛越して向ふへ飛  
 ぶ、流石は念流の達人往々  
 が付いて居らア、口の悪い  
 連中怒鳴り立てる、堀部の  
 親子は少しく赤面して松の  
 影へ引込む、此時幕張の中  
 からバクバク、飛出した割、  
 二十幾人、まっ先に立つた  
 幾ら大勢でも致し方がない

比無醇芳  
 雪の舞  
 松本徳一 吟  
 平電 話二八五

そばからの枕頭の爲には一番良いと申されて居ります  
 そばはこ 八錢  
 そばはこ 六錢  
 平町土橋 福麥マルマン商店 電話四八八番

時計の御用命は  
 山崎時計専門店に  
 平町五丁目新川町通り  
 （吉田屋敷物店向）  
 ◎修理部 特長  
 御仕事は 親切に  
 御日取は 正確に  
 御値段は 安く

國産品系類大廉賣  
 國産特等太毛糸一オンス 金十一錢  
 正紺染糸大線一 把金 五錢  
 現今大流行のベストカラー一附屬品  
 説明書付 金一圓  
 現今流行の尖端ニアル麻雀附屬説明  
 書付 金拾八圓也  
 平町一丁目  
 森下商店

毛糸編物講習會  
 期日 自十一月二十三日起至十一月二十九日 七日間  
 毎日午前九時から午後四時まで  
 會費 壹圓也  
 カギ針、棒針、手編器、なんでも御希望の品を個人教授致します  
 平町 平陽女學校講習會

女流團朝日會之來演  
 ◎帝都各劇場ニ於テ大好評ヲ博セン  
 當十一月二日三日日間（絕對日延）  
 午後五時開演  
 聚樂館開演

齒科一般口腔治療  
 夜間モ診療致シヤス  
 平町白銀町十五停車場通り鐵道官舎隣  
 丹野齒科醫院  
 齒科大醫學士丹野 淳

特賣!!!  
 たひら正宗 福島縣清酒品評會  
 一等賞受領  
 春優等賞受領  
 醬油釀造元  
 山崎合名會社  
 電話一〇番

大船の箱  
 獨逸ゲリオンバウム映畫  
 原作ルウドウイウツヒ、ウオールの長  
 篇小説、監督ジエンナロリグリス  
 暖い南の太陽を浴びてゐる平和な國  
 スタネツアに起きた心良い物語り  
 あります

